



就農・移住を考える時はココを

CHECK!!

これを見ているということは、あなたは農業を始めたいんですね？
始める場所は、もう決めましたか？
もしまだ悩んでいたら、移住希望地が下のチェックリストを満たしているかどうか確かめてみるといういいかもしれません。

POINT.
01

短期視点でチェック！

農業をはじめる！

ちょうどいい農地がある	☒ YES	☐ NO
ひとつの窓口にて何でも相談できる	☒ YES	☐ NO
住める家と、移住の経済的支援がある	☒ YES	☐ NO
研修期間中、経済的支援が受けられる	☒ YES	☐ NO
農業研修が受けやすい	☒ YES	☐ NO

POINT.
02

長期視点でチェック！

農業をつづける！

農業で生活する見通しが立つ	☒ YES	☐ NO
収益を得るまでの期間、手厚い支援制度がある	☒ YES	☐ NO
農業について相談できる先輩がいる	☒ YES	☐ NO
生活するのに十分な便利さがある	☒ YES	☐ NO
住んでいる人が「住み良い」と思っている	☒ YES	☐ NO

実は、

田村市は、全部YESです。

福島県田村市への「就農」、「移住」に関するご相談はこちらまで。

お問い合わせ



たむら移住相談室
福島県田村市移住ワンストップセンター

050-5526-4583

Mail / contact@tamura-ijyu.jp

発行／ 福島県田村市

運営／たむら移住相談室
福島県田村市船引町石森字館108

自分らしく生きよう
たむら暮らし

HP



facebook



instagram



安定収入 を、求めるなら トマト

めざせ！
農業法人化！！

ピーマン トマト 畜産推し

田村市

福島県

ミニトマトの

安定収入の秘密

POINT.
01

栽培が容易

トマトよりも栽培が容易で、収量を確保しやすい!!

POINT.
02

多様な品種

様々な品種があり、品種によっては販売方法が広がる。

POINT.
03

高価な単価

近年、販売単価が高値で推移している。

POINT.
04

冬期の有効活用

冬期は収穫終了後のハウスを活用して、他の葉物野菜等の栽培が可能!

だから、ミニトマトがおすすめです

始めるなら、「ほどよい田舎」

福島県田村市が

ちょうどいい。

夏が涼しく、しっかり寒暖差がありながら、雪は少ないのが田村市。夏秋野菜のピーマンやトマトをメインに、秋～冬はブロッコリーやふきのとうを作るなど、年間を通した収入の見通しが立てやすい環境です。

田村市

もし、田村市でミニトマト農家になったら?

ミニトマトは近年、販売単価が高値で推移。様々な品種があり、品種によって販売方法が広がるのが魅力です。

●年間スケジュール例

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
											
ふきのとう 収穫		ふきのとう 苗植え		ミニトマト 苗植え			ミニトマト 収穫				ふきのとう 収穫

●初年度の収支モデル例

	面積	収穫量	売上合計	経費	所得 [※]
 ミニトマト	20a	10,000kg	6,400,000円	4,200,000円	2,200,000円
 ふきのとう	10a	170kg			

※労働力は夫婦+臨時雇用1名を想定。

※経費内訳(種苗費+肥料+農薬費+諸材料費+流通経費+人件費を計上。)

※新規就農者向けの補助金を除いた所得額。

田村市でミニトマト農家をお得に始める!!

原子力被災12市町村農業者支援事業

原子力被災12市町村において営農再開や規模拡大、新規作物の導入を図るための機械、施設等の導入費用の支援を行います。

補助内容：農業用機械、農業用設備等の導入費用について事業費の3/4(上限1,000万円)を補助。

※市が特に認めた場合、上限が3,000万円となります。

主な要件等：田村市の認定新規就農者であること等

※この事業は、原子力被災地域の営農再開等の支援を目的としたものです。

活用にあたっては、様々な要件があります。

ミニトマト初期投資[※]

24,800,000円

自己資金
6,200,000円

※農業近代化資金
(融資)でも可

原子力被災12市町村農業者支援事業
18,600,000円

補助率 3/4

※初期投資はパイプハウス・トラクター・管理機・動力噴霧器・軽トラックを想定。

※あくまで目安です。この他にも機械・資材は必要になります。

他にもたくさんの支援制度がございます。詳しくは「たむら暮らし」をご覧ください。

